

## 防災調整池の底質（底泥）の厚さの計測について

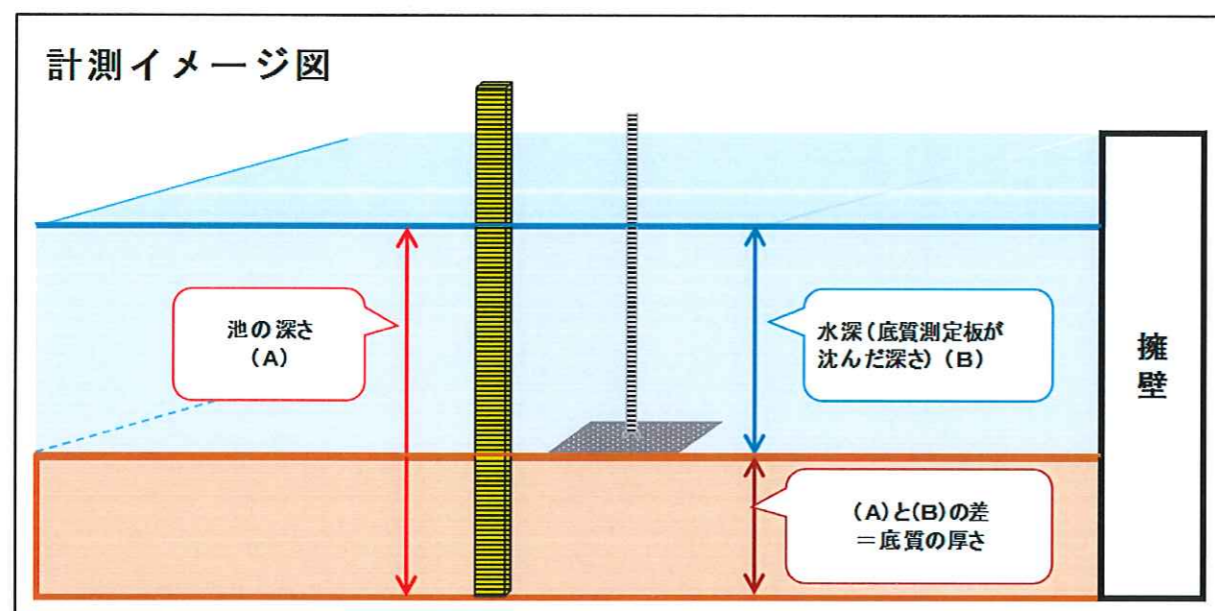
### 1 経緯

- 平成28年度第1回安全管理委員会において、防災調整池の底質調査を平成30年度に再度実施することを決定した。
- また、底質の厚さを把握していくこととし、計測方法は事務局で検討して次回安全管理委員会に提案することとされた。

### 2 厚さの計測

#### (1) 計測方法

- 民間の計測方法を参考にして次の要領で底質の厚さを測定する。
- ① アルミスタッフ（定規）を用いて池の深さを計測・・・(A)
- ② 底質測定板（孔の空いた30cm角の鉄板に巻尺を取り付けたもの）を用いて底質表層からの水深を計測・・・(B)
- ③ (A)と(B)の差を底質の厚さとする（ $A-B$ =底質の厚さ）。



☆底質測定板から巻尺の0cmまでの距離が約20.5cmであるため、水面で巻尺が示す値に20.5cmを加えることで水位（底質表層からの水位）を計算する。

#### (2) 計測頻度

- 年に1回計測し安全管理委員会へ報告する。

#### (3) 計測場所

- 防災調整地の中心及び4方位の計5地点

#### (4) 計測結果（防災調整池の中心を試行的に計測）

- 計測日 平成29年1月13日
- 池の深さ (A) 約178.5cm
- 底質表層からの水深 (B) 約168.0cm  
(巻尺値147.5cm+20.5cm)
- 底質の厚さ (A-B) 約10.5cm



池の深さ (A)  
<178.5cm>



巻尺値  
<147.5cm>